

平成27年度 一般会計当初予算の概要

当初予算のアウトラインについて……………	1
1. 会計別予算額一覧表……………	3
2. 歳入予算の概要……………	4
3. 歳出予算の概要……………	6
(1) 目的別歳出予算	
(2) 性質別歳出予算	
4. 事業の概要……………	11



佐 渡 市

平成27年度当初予算のアウトラインについて

一般会計の予算規模 454億円 H26比 ▲4億円(▲0.9%)

「ゼロベース積み上げ方式」によって、すべての事務事業の費用対効果などについて検証を行い、最重点課題である「人口減少対策」に取り組む予算編成を行いました。

歳入のポイント

市税・地方交付税の減額、合併特例債の増額、基金繰入金の減額

- 市 税
H26 53億89百万円 → H27 51億85百万円 ▲2億4百万円(▲3.8%)
うち個人市民税 ▲86百万円、固定資産税 ▲98百万円 評価替えによる減
- 地方交付税
H26 208億円 → H27 202億円 ▲6億円(▲2.9%) 合併特例期間終了による地方交付税減
- 市 債
H26 54億52百万円 → H27 64億12百万円 +9億60百万円(+17.6%)
うち臨時財政対策債 H26 15億20百万円 → H27 14億円 ▲1億20百万円(▲7.9%)
うち合併特例債 H26 21億11百万円 → H27 34億69百万円 +13億58百万円(+64.3%)
- 財政調整基金繰入
H26 29億58百万円 → H27 17億円 ▲12億58百万円(▲42.5%)

歳出のポイント

合併特例債事業の増額、その他普通建設事業の減額

- 合併特例債事業
H26 23億23百万円 → H27 40億64百万円 +17億41百万円(+74.9%)
両津学校給食センター建設事業+8億2百万円、金井地区統合保育園移転改築事業+6億50百万円、
支所・行政サービスセンター庁舎整備事業+5億85百万円
- その他普通建設事業
H26 79億17百万円 → H27 50億10百万円 ▲29億7百万円(▲36.7%)
国営かんがい排水事業負担金▲17億2百万円、津波避難タワー整備事業▲4億67百万円、
小水力発電施設整備事業▲3億円

物件費・繰出金の増額

- 物件費
H26 59億96百万円 → H27 64億56百万円 +4億60百万円(+7.7%)
佐渡クリーンセンター等長期包括運営管理業務委託+1億63百万円、選挙費+35百万円
温泉管理運営事業+56百万円、緊急雇用創出基金事業+34百万円、総合体育館管理事業+15百万円
佐渡インフォメーションセンター運営事業+16百万円
- 繰出金
H26 39億94百万円 → H27 42億85百万円 +2億91百万円(+7.3%)
下水道特別会計+1億48百万円、介護保険特別会計+64百万円

投資的経費(普通建設事業)のポイント

普通建設事業 H27 90億74百万円

H26比 ▲11億66百万円(▲11.4%)

国営かんがい排水事業負担金▲17億2百万円

津波避難タワー整備事業▲4億67百万円

両津学校給食センター建設事業+8億2百万円

【再掲】

- うち合併特例債事業 H27 40億64百万円 H26比 +17億41百万円(+74.9%)
- うちその他普通建設事業 H27 50億10百万円 H26比 ▲29億7百万円(▲36.7%)

主要事業

合併特例債事業への取組み 40億64百万円

- ・両津学校給食センター建設事業 8億89百万円
- ・消防救急無線デジタル化整備事業 6億87百万円
- ・金井地区統合保育園移転改築事業 6億50百万円
- ・相川小学校体育館改築事業 5億92百万円
- ・支所・行政サービスセンター庁舎整備事業 5億85百万円
- ・両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業 2億22百万円 など

その他の事業(道路整備・漁港整備事業など) 50億10百万円

- ・道路橋りょう改良舗装事業 5億60百万円
- ・漁港整備事業 5億1百万円
- ・県営農業農村整備事業 2億15百万円
- ・相川中学校体育館大規模改造事業 2億円
- ・社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕) 1億56百万円
- ・住宅リフォーム支援事業 1億2百万円 など

合併特例債事業の全体概要

区 分	事業費	合併特例債	備 考
平成16～26年度事業	497.2億円	267.0億円	・発行限度額 420.4億円 ・地域振興基金(起債額38億円)は含んでいない。
平成27年度事業	40.6億円	34.7億円	
平成16～27年度合計	537.8億円	301.7億円	

1. 会計別予算額一覧表

(単位:千円、%)

区 分			本年度予算額	前年度予算額	比 較	
					増減額	増減率
一 般 会 計			45,400,000	45,800,000	400,000	0.9
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		8,048,000	7,001,000	1,047,000	15.0
	後 期 高 齢 者 医 療		721,900	727,300	5,400	0.7
	介 護 保 険		8,601,400	8,425,800	175,600	2.1
	簡 易 水 道		1,422,000	1,078,300	343,700	31.9
	下 水 道		3,352,100	3,221,400	130,700	4.1
	歌 代 の 里		476,900	475,500	1,400	0.3
	す こ や か 両 津		599,900	583,600	16,300	2.8
	五 十 里 財 産 区		1,033	210	823	391.9
	二 宮 財 産 区		20,323	25,197	4,874	19.3
	新 畑 野 財 産 区		5,825	5,757	68	1.2
	真 野 財 産 区		5,181	5,186	5	0.1
計			68,654,562	67,349,250	1,305,312	1.9
水道事業会計	収益的	収入	1,666,487	1,832,500	166,013	9.1
		支出	1,690,203	1,695,000	4,797	0.3
	資本的	収入	706,429	751,600	45,171	6.0
		支出	1,255,252	1,421,900	166,648	11.7
病院事業会計	収益的	収入	2,310,134	2,415,119	104,985	4.3
		支出	2,437,869	2,480,924	43,055	1.7
	資本的	収入	36,669	36,730	61	0.2
		支出	82,573	82,491	82	0.1

２．歳入予算の概要

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	5,185,304	11.4	5,389,101	11.8	203,797	3.8
2 地方譲与税	455,001	1.0	470,020	1.0	15,019	3.2
3 利子割交付金	7,000	0.0	10,000	0.0	3,000	30.0
4 配当割交付金	17,000	0.0	10,000	0.0	7,000	70.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,000	0.0	2,000	0.0	4,000	200.0
6 地方消費税交付金	1,000,000	2.2	600,000	1.3	400,000	66.7
7 ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	70,000	0.2	65,000	0.1	5,000	7.7
9 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
10 地方特例交付金	9,000	0.0	10,000	0.0	1,000	10.0
11 地方交付税	20,200,000	44.5	20,800,000	45.5	600,000	2.9
12 交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	7,000	0.0	2,000	28.6
13 分担金及び負担金	364,272	0.8	357,390	0.8	6,882	1.9
14 使用料及び手数料	759,904	1.7	724,554	1.6	35,350	4.9
15 国庫支出金	3,013,715	6.6	3,373,307	7.4	359,592	10.7
16 県支出金	3,525,429	7.8	2,924,468	6.4	600,961	20.5
17 財産収入	146,512	0.3	137,891	0.3	8,621	6.3
18 寄附金	33,721	0.1	15,001	0.0	18,720	124.8
19 繰入金	2,802,106	6.2	3,943,019	8.6	1,140,913	28.9
20 繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
21 諸収入	1,065,836	2.4	1,187,249	2.6	121,413	10.2
22 市 債	6,412,200	14.1	5,452,000	11.9	960,200	17.6
歳入合計	45,400,000	100.0	45,800,000	100.0	400,000	0.9

P9 グラフ1参照

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

科 目		本年度予算額		前年度予算額		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	5,185,304	11.4	5,389,101	11.8	203,797	3.8
	分担金及び負担金	364,272	0.8	357,390	0.8	6,882	1.9
	使用料及び手数料	759,904	1.7	724,554	1.6	35,350	4.9
	財産収入	146,512	0.3	137,891	0.3	8,621	6.3
	寄附金	33,721	0.1	15,001	0.0	18,720	124.8
	繰入金	2,802,106	6.2	3,943,019	8.6	1,140,913	28.9
	繰越金	300,000	0.7	300,000	0.7	0	0.0
	諸収入	1,065,836	2.4	1,187,249	2.6	121,413	10.2
	計	10,657,655	23.6	12,054,205	26.4	1,396,550	11.6
依存財源	地方譲与税	455,001	1.0	470,020	1.0	15,019	3.2
	利子割交付金	7,000	0.0	10,000	0.0	3,000	30.0
	配当割交付金	17,000	0.0	10,000	0.0	7,000	70.0
	株式等譲渡所得割交付金	6,000	0.0	2,000	0.0	4,000	200.0
	地方消費税交付金	1,000,000	2.2	600,000	1.3	400,000	66.7
	ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	自動車取得税交付金	70,000	0.2	65,000	0.1	5,000	7.7
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	地方特例交付金	9,000	0.0	10,000	0.0	1,000	10.0
	地方交付税	20,200,000	44.5	20,800,000	45.5	600,000	2.9
	交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	7,000	0.0	2,000	28.6
	国庫支出金	3,013,715	6.6	3,373,307	7.4	359,592	10.7
	県支出金	3,525,429	7.8	2,924,468	6.4	600,961	20.5
	市 債	6,412,200	14.1	5,452,000	11.9	960,200	17.6
	計	34,742,345	76.4	33,745,795	73.6	996,550	3.0
歳入合計		45,400,000	100.0	45,800,000	100.0	400,000	0.9

3. 歳出予算の概要

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	221,748	0.5	210,901	0.5	10,847	5.1
2 総務費	5,614,381	12.4	6,572,433	14.4	958,052	14.6
3 民生費	10,301,532	22.7	9,554,237	20.9	747,295	7.8
4 衛生費	4,583,560	10.1	4,978,249	10.9	394,689	7.9
5 労働費	57,029	0.1	17,497	0.0	39,532	225.9
6 農林水産業費	4,045,927	8.9	5,317,513	11.6	1,271,586	23.9
7 商工費	1,679,836	3.7	1,622,562	3.5	57,274	3.5
8 土木費	3,993,462	8.8	3,765,580	8.2	227,882	6.1
9 消防費	2,593,069	5.7	2,765,207	6.0	172,138	6.2
10 教育費	4,606,344	10.1	3,270,650	7.1	1,335,694	40.8
11 災害復旧費	10,500	0.0	7,500	0.0	3,000	40.0
12 公債費	7,652,611	16.9	7,677,670	16.8	25,059	0.3
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	45,400,000	100.0	45,800,000	100.0	400,000	0.9

P9 グラフ2参照

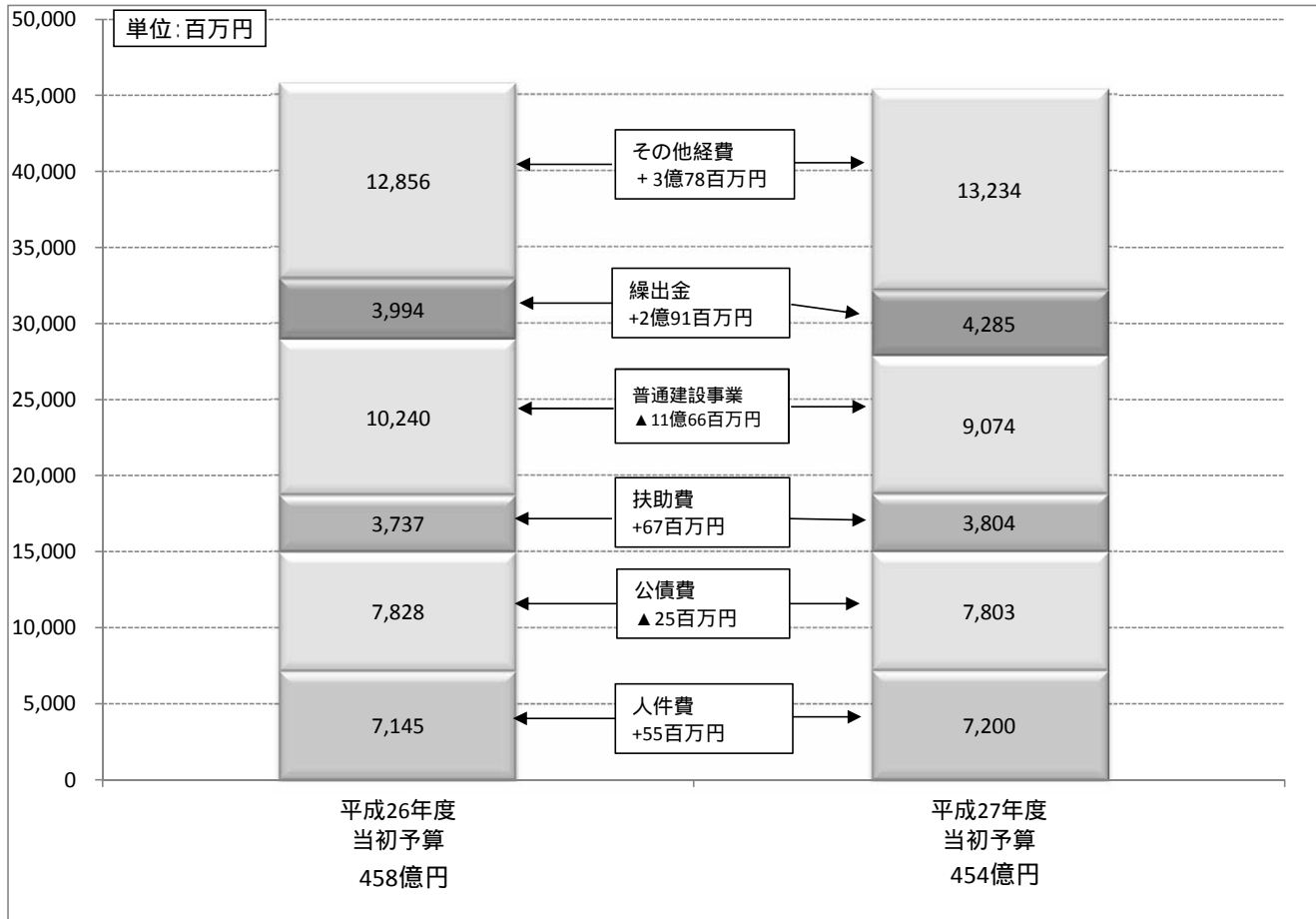
(2) 性質別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	7,199,574	15.9	7,144,979	15.6	54,595	0.8
2 物件費	6,456,282	14.2	5,996,228	13.1	460,054	7.7
3 維持補修費	376,468	0.8	385,306	0.8	8,838	2.3
4 扶助費	3,804,312	8.4	3,737,045	8.2	67,267	1.8
5 補助費等	4,786,378	10.5	4,806,498	10.5	20,120	0.4
6 公債費	7,802,611	17.2	7,827,670	17.1	25,059	0.3
7 積立金	703,693	1.6	682,224	1.5	21,469	3.1
8 投資及び出資金	116,983	0.3	125,759	0.3	8,776	7.0
9 貸付金	744,921	1.6	813,241	1.8	68,320	8.4
10 繰出金	4,284,693	9.4	3,993,951	8.7	290,742	7.3
11 投資的経費	9,084,085	20.0	10,247,099	22.3	1,163,014	11.3
普通建設事業	9,073,585	20.0	10,239,599	22.3	1,166,014	11.4
合併特例債事業	4,063,714	9.0	2,323,224	5.1	1,740,490	74.9
その他普通建設事業	5,009,871	11.0	7,916,375	17.2	2,906,504	36.7
災害復旧事業	10,500	0.0	7,500	0.0	3,000	40.0
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	45,400,000	100.0	45,800,000	100.0	400,000	0.9

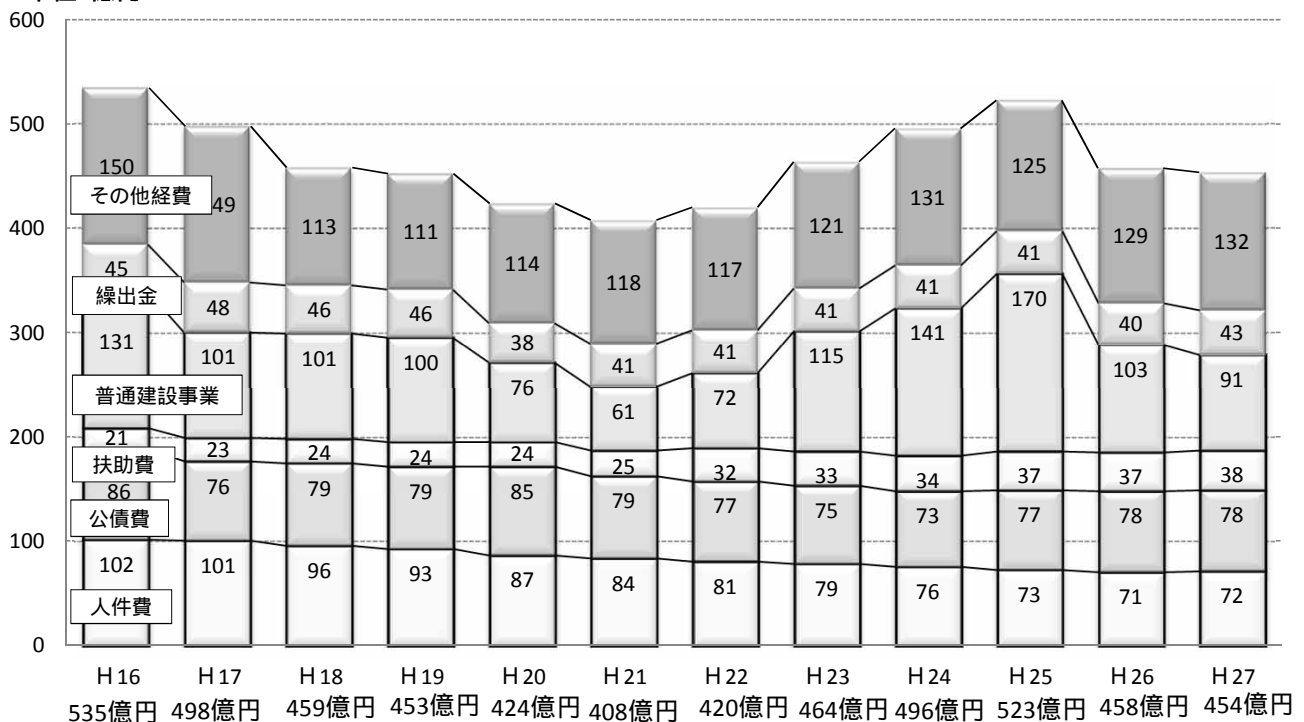
P9 グラフ3参照

平成27年度当初予算額

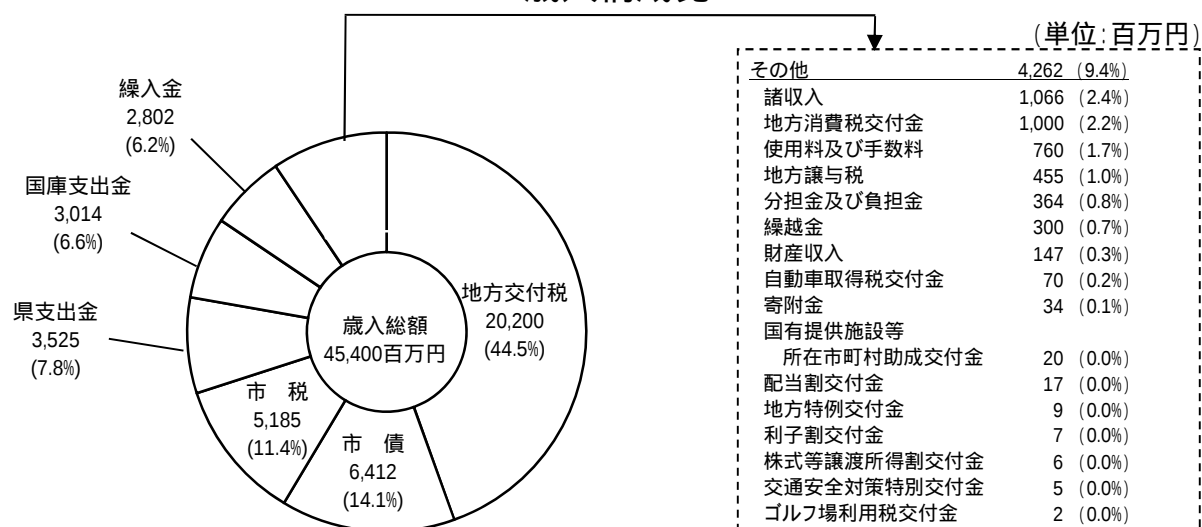


一般会計当初予算の推移

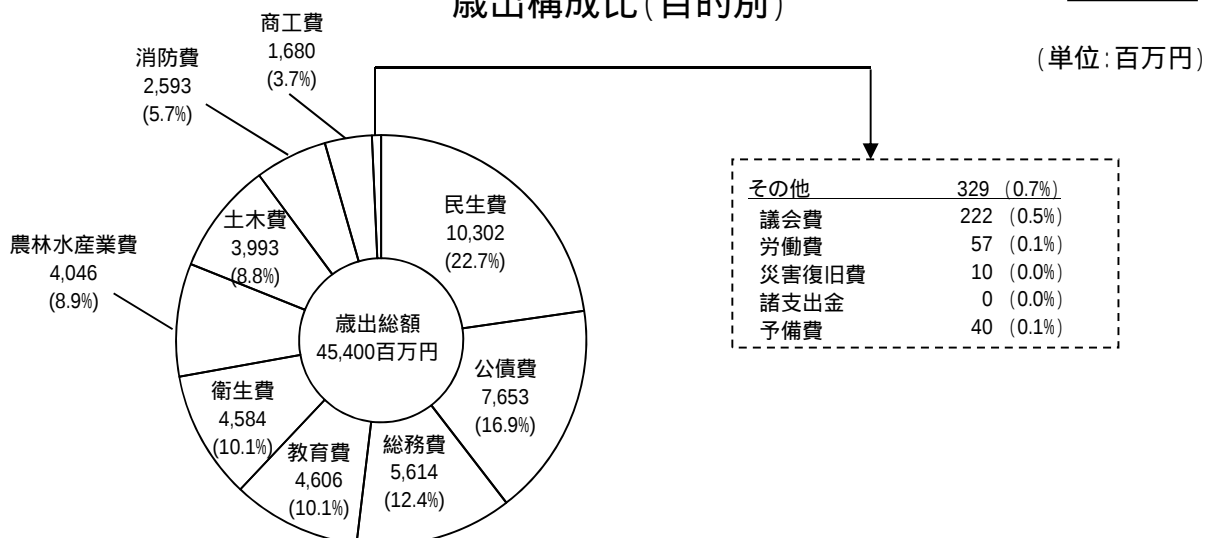
単位: 億円



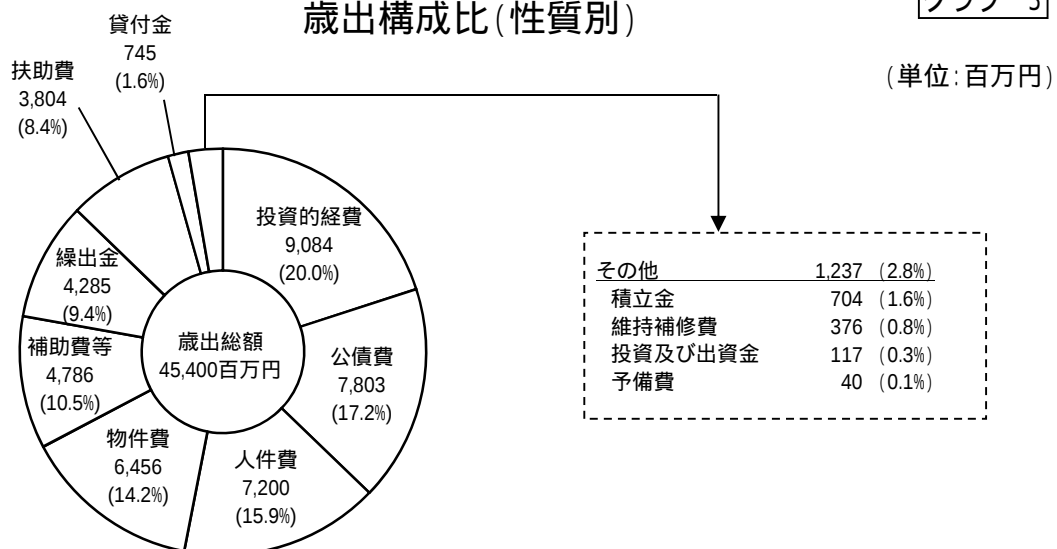
グラフ 1



グラフ 2



グラフ 3

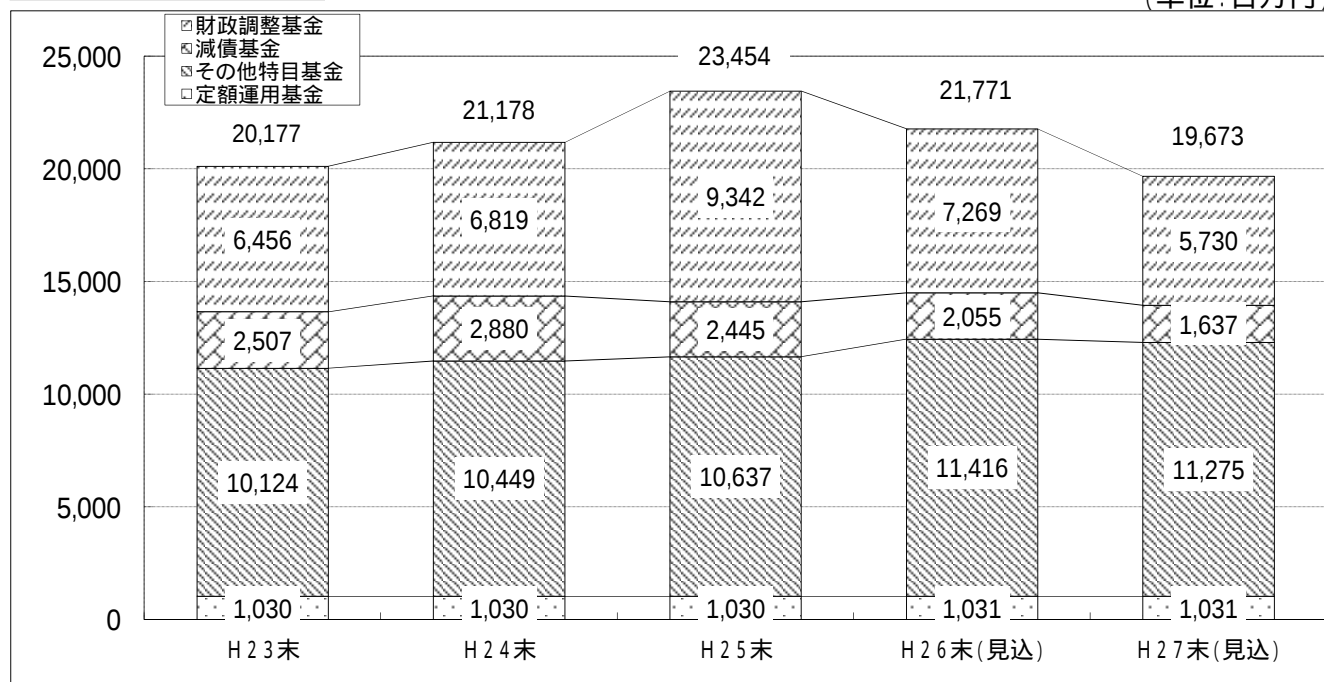


- 9 -

基金残高と市債残高の見込み

基金残高

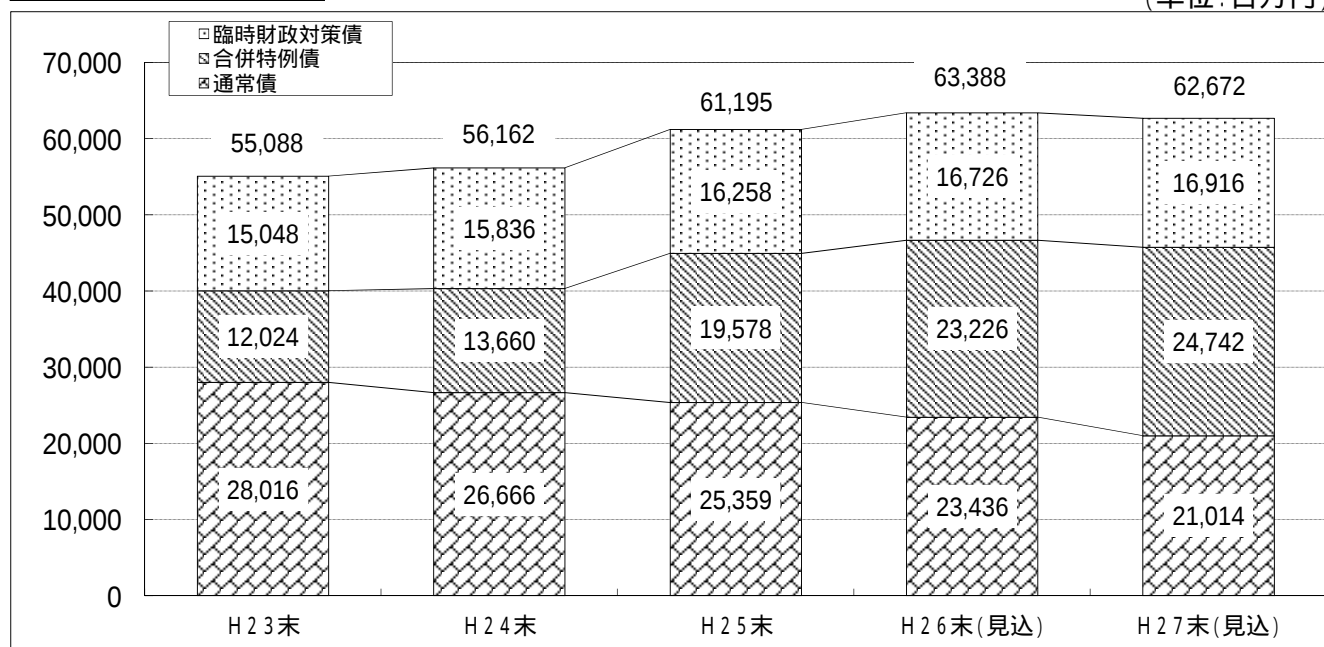
(単位:百万円)



○平成26年度以降は、普通交付税の逦減から財政調整基金及び特定目的基金の逦減を見込む。

市債残高

(単位:百万円)



- 臨時財政対策債は、地方交付税の代替として発行する地方債をいい、各年度の発行可能額は、地方交付税の算定とともに国が決定する。
- 元利償還金の約6割は、地方交付税で措置される(臨時財政対策債100%、合併特例債70%など)。
- 平成26年度以降は、原則として交付税算入率70%以上の優良債に絞ることで財政の健全化を図る。
- ケーブルテレビ特別会計の廃止に伴い、平成26年度からケーブルテレビに係る市債を含める。

4. 事業の概要 — 目次 —

～「日本一お客様に愛され、選んでもらえる島」を目指して～

●主要事業

1. 人口減少対策

【1】若者の定着支援	12
【2】暮らしやすい環境づくり	
(1) 結婚から就職までの一体的政策	14
(2) 高齢者の生きがいづくり	15
(3) 女性の働く環境づくり	16
(4) 福祉対策	16
【3】特色ある地域づくり	
(1) 自主的組織化の推進	17
(2) 地域資源を活用した活性化	17
(3) 災害に対応できる安心・安全な地域づくり	18
【4】産業の振興	
(1) 農林水産業の振興と担い手対策	19
(2) 3資産と観光振興	19
(3) 地産地消の一体的政策	20
【5】地方創生	21

2. その他の事業

●教育関係事業

1. 学校教育の推進	24
2. 社会教育の推進	25

< 凡例 > 各課名称の略称

総務課	総務
総合政策課	総合
世界遺産推進課	世界
財務課	財務
地域振興課	地域
交通政策課	交通
市民生活課	市民
環境対策課	環境
社会福祉課	社福
高齢福祉課	高齢
農林水産課	農水
観光振興課	観光
産業振興課	産業
建設課	建設
学校教育課	学校
社会教育課	社教
消防本部	消防

●主要事業

1.人口減少対策

【1】若者の定着支援

（拡充）若者就職支援事業（雇用促進の支援事業）	予算額： 3,129千円（産業）
--------------------------------	------------------

若者の佐渡への就職意識を向上させるため、インターンシップ及び市内就職面接会への参加経費の一部を助成するなどの支援を行います。

（拡充）キャリア教育推進事業	予算額： 1,627千円（産業）
-----------------------	------------------

学校・地域・家庭・行政・地元企業が連携し、将来の佐渡経済を担う青少年の「職業観の育成」と「郷土愛の醸成」を図り、若者の定着と雇用の拡大につなげます。また、職場体験の充実を図るため、島内企業と連携して受入環境を整備します。島全体が連携してキャリア教育に取り組む基盤づくりとして、保護者向け、就学前向け等を対象としたセミナーやイベントを実施します。

（拡充）小学校総合学習支援事業（キャリア教育等）	予算額： 2,585千円（学校）
---------------------------------	------------------

佐渡市教育委員会のキャリア教育基礎作りのため、独自のプログラムと教材を作成します。拠点校でキャリア教育セミナー（授業）を実施し、それを保護者に公開することにより、キャリア教育に対する理解を深めます。校外学習用のバス・運転手を確保し、深く郷土を学べる環境を作り、佐渡学の充実につなげ、郷土愛を育みます。

（拡充）中学校総合学習支援事業（キャリア教育等）	予算額： 3,717千円（学校）
---------------------------------	------------------

教育指導主事を配置し、関係各課、高等学校、企業等との連携協議を行い、佐渡市教育委員会のキャリア教育基礎作りを行います。全校で、職場体験用のマナー講習を実施し、それを保護者に公開することにより、キャリア教育に対する理解を深めます。キャリア教育研究校（1校）を指定し、郷土愛と職業観を醸成する独自のプログラムを作成します。

（拡充）若者定住支援事業（交流居住・定住促進対策事業）	予算額： 14,647千円（地域）
------------------------------------	-------------------

若者等のU・Iターンを促進するため、首都圏での相談会や佐渡に関心がある青年層との交流会を開催し、田舎暮らしを体験するモニターツアーや移住体験住宅の貸出を紹介し、来島を促します。また、移住者の住環境の整備経費の一部助成や移住コンシェルジュによる定住相談等のサポートを行い、定住につなげます。

（継続）地域若者サポート事業（雇用促進の支援事業）	予算額： 1,600千円（産業）
----------------------------------	------------------

一定期間無業の状態にある概ね15歳から39歳までの若者を対象に、佐渡地域内での掘り起しと、社会参加に向けたキャリアコンサルタントによる専門的な相談業務、コミュニケーション訓練などによるステップアップ、協力企業への職場見学、就労体験を行い就労に向けた支援により社会的自立を促進します。

（継続）看護師等確保対策事業	予算額： 14,893千円（市民）
-----------------------	-------------------

市内医療機関の看護師等の不足を解消するため、U・Iターンを希望する看護師等に対し、施設見学旅費（島体験ツアー）や面接交通費の支援を行います。また、就業後の住宅家賃の支援を行うほか、医療技術者を目指す学生への奨学金の貸与を行い、安全安心な医療体制の構築を図ります。

(拡充) 地域の活力再生事業

予算額： 64,852千円（地域）

過疎高齢化が進む地域の課題を解決するため、地域おこし協力隊や地域活動支援員を増員配置します。地域内の話し合いを進めるとともに、地域行事等の維持や地域資源を活用した地域づくり活動の創出・支援を行い、地域の活性化を図ります。

(拡充) 集落営農・担い手育成支援事業

予算額： 50,425千円（農水）

多様な担い手や後継者を育成するため、研修受入先、里親及び新規就農者への所得支援を行います。集落組織の法人化や第2創業化等、企業参入も視野に入れた地域農業システム推進モデル地区の取組や、機械導入に対する支援を行います。

(拡充) チーム佐渡推進事業

予算額： 1,165千円（総合）

関係団体や企業等と連携を図り、「オール佐渡」として、佐渡産品の販路拡大や観光・定住促進等のプロモーションなどの営業活動を展開します。また、並行して、定住しやすい環境づくりを官民一体となって推進するための仕組みづくりを行います。

(新規) 高校生就業体験調査事業（総合政策一般経費）

予算額： 2,000千円（総合）

地域の特色や学校の独自性を活かした高等教育の実施に向けて、県や民間と連携を図り、高校生の島内就職を促進するために必要な調査事業を実施します。

【2】暮らしやすい環境づくり

（1）結婚から就職までの一体的政策

（拡充）出会いサポート事業

予算額： 2,364千円（地域）

未婚化・晩婚化等による人口減を抑止するため、婚活サポーターを設置して、相談・助言のサポートを行うとともに、結婚を希望する男女の出会いの場を提供します。また、民間活力による婚活イベント等の企画事業に対して支援を行います。

（拡充）地区公民館活性化事業（公民館活動推進事業）

予算額： 640千円（社教）

男女の出会いの場を創出する公民館講座を新たに開設します。婚活サポーターや地域おこし協力隊、公民館事業活性化支援隊の協力を得ながら相互が連携できる仕組みづくりを整えます。

（継続）保育料2人目無料化事業（子育て支援対策）

予算額： 18,372千円（社福）

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、平成26年度から実施している在園2人目以降の保育料無料化を継続して実施します。

（新規）放課後児童健全育成事業（子育て支援事業）

予算額： 3,900千円（社福）

子ども・子育て支援新制度施行に伴い、安心して子育てができる環境を目指し、利用施設及び児童支援員の質の向上を図ります。

（新規）両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業

予算額： 222,248千円（社福）

施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、定員割れとなっている小規模保育所の統合整備を実施します。

（新規）（継続費）金井地区統合保育園移転改築事業

予算額： 649,700千円（社福）

施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、定員割れとなっている小規模保育所の統合整備を実施します。

（拡充）子どもの医療費助成事業

予算額： 9,542千円（市民）

経済的負担の軽減と疾病の早期発見・治療を促進することで、子どもを産み育てやすい環境整備に寄与するため、入院に係る自己負担金を全額助成します。

（継続）健康バンク 佐渡島（たからじま）活性化事業 （健康づくり事業）

予算額： 1,741千円（市民）

健康寿命の延伸を目標に掲げ、市民協働での健康づくりの推進に向けて、市民グループの育成を図ります。また、地域力の向上と活力ある島づくりに貢献するため、健幸さど21計画、歯科保健計画、食育推進計画をそれぞれ見直し、新たな計画を作成します。

（拡充）しまびとジュニア支援事業

予算額： 13,561千円（社福）

子ども若者相談センターが妊娠期から概ね30代までの若者に関する総合相談窓口を担います。相談内容に応じて担当課・関係機関へ支援を繋ぐことにより、各機関が連携を図りながら一人ひとりの成長過程に応じた切れ目のない支援に取り組みます。また、母子自立支援員を配置し、児童家庭相談の更なる充実に努めます。

(拡充) キャリア教育推進事業【再掲】	予算額: 1,627千円 (産業)
(拡充) 小学校総合学習支援事業 (キャリア教育等) 【再掲】	予算額: 2,585千円 (学校)
(拡充) 中学校総合学習支援事業 (キャリア教育等) 【再掲】	予算額: 3,717千円 (学校)
(継続) 看護師等確保対策事業【再掲】	予算額: 14,893千円 (市民)
(継続) 地域若者サポート事業 (雇用促進の支援事業) 【再掲】	予算額: 1,600千円 (産業)

(2) 高齢者の生きがいづくり

(拡充) 地産地消推進事業	予算額: 2,377千円 (産業)
出荷手段を持たない高齢者や主婦等が栽培する野菜を集荷及び販売し、高齢者の生きがいを育むとともに、野菜の生産拡大につなげます。また、鮮魚をホテルの朝食で活用するための仕組みづくりを行います。	
(拡充) 認知症対策総合推進事業 (介護保険特別会計)	予算額: 3,958千円 (高齢)
認知症を患っても住み慣れた地域で生活していくために、医療・介護・生活支援サービスが連携したネットワークの構築を目指します。認知症の早期発見のため、認知症カフェや物忘れ相談会を実施し、早期認知症者や疑いのある方を医療や介護サービス等により支援します。	
(拡充) 市民後見推進事業	予算額: 3,983千円 (高齢)
認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性が高まっていることから、市民後見人養成研修を開催して人材育成を図ります。弁護士等専門職後見人だけがその役割を担うのではなく、専門職以外の市民後見人を中心とした支援体制の構築を図ります。	
(拡充) 高齢者運賃割引サービス事業 (生活交通確保対策事業)	予算額: 4,114千円 (交通)
75歳以上の登録者を対象としていた、高齢者バス運賃割引サービスを拡充します。対象年齢を75歳以上から70歳以上とするほか、年間48枚としていた利用補助券を廃止し、回数を無制限とします。	
(新規) 健康づくり教室指導者育成事業 (スポーツ推進事業)	予算額: 431千円 (社教)
元気な高齢者でいるために運動習慣を身に付けることが必要なことから、指導者不足を解消し、各地区で継続的に体力づくりを目的とした健康教室を開催できるよう指導者養成のための講座を開催します。	
(継続) 健康バンク 佐渡島 (たからじま) 活性化事業 (健康づくり事業) 【再掲】	予算額: 1,741千円 (市民)
(新規) グループホーム施設整備事業 (障害福祉施設等整備事業)	予算額: 10,000千円 (社福)
障がいのある人が、地域で安心して日常生活及び社会生活を営むことができるグループホームの整備を進めるため、施設建設費に対して支援を行います。	

（３）女性の働く環境づくり

（継続）保育料２人目無料化事業（子育て支援対策）【再掲】	予算額： 18,372千円（社福）
-------------------------------------	-------------------

（新規）両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業【再掲】	予算額： 222,248千円（社福）
------------------------------------	--------------------

（新規）（継続費）金井地区統合保育園移転改築事業【再掲】	予算額： 649,700千円（社福）
-------------------------------------	--------------------

（拡充）子どもの医療費助成事業【再掲】	予算額： 9,542千円（市民）
----------------------------	------------------

（新規）放課後児童健全育成事業（子育て支援事業）【再掲】	予算額： 3,900千円（社福）
-------------------------------------	------------------

（４）福祉対策

（継続）域学連携・地域づくり実証研究事業	予算額： 1,822千円（社福）
-----------------------------	------------------

新穂大野地区において、大学生が授業の一環として、教員指導のもと地域現場に入り、活動報告会やサロン活動等を通じて、地域住民や団体とともに地域課題の解決及び地域づくりに継続的に取り組みます。

（継続）安全安心地域推進事業	予算額： 2,525千円（高齢）
-----------------------	------------------

医療・福祉・介護の拠点づくりを推進するため、大学等と連携して安全・安心な地域づくりの体制を構築します。平成２７年度は第２期モデルの中間年にあたり、地域住民の主体性を重視しながら、継続性のある具体的な地域の支え合い体制の強化を図ります。

（新規）地域見守り事業	予算額： 3,911千円（高齢）
--------------------	------------------

地域での安全・安心を推進するため「緊急医療情報キット」の活用や民間配達事業者が要援護者等の安否確認を行うことにより、高齢者等が地域で安心して生活を継続できるよう、地域の自助・共助・互助の体制と官民連携による地域見守り体制を構築します。

【3】特色ある地域づくり

（１）自主組織化の推進

（継続）元気な地域づくり支援事業

予算額： 28,951千円（地域）

地域活力の維持・向上のため、地域が自ら取り組む地域づくり活動や地域の課題解決の取組に対して、支所・行政サービスセンターで支援を行います。

（拡充）地域の活力再生事業【再掲】

予算額： 64,852千円（地域）

（継続）域学連携・地域づくり実証研究事業【再掲】

予算額： 1,822千円（社福）

（継続）安全安心地域推進事業【再掲】

予算額： 2,525千円（高齢）

（新規）地域見守り事業【再掲】

予算額： 3,911千円（高齢）

（継続）高齢化集落支援事業（安全・安心まちづくり事業）

予算額： 50,000千円（建設）

住民の半数以上が65歳以上の集落（高齢化集落）に対し、高齢化で実施が難しくなった道普請（草刈り、側溝清掃）などのコミュニティ活動支援策として、10世帯未満の集落は30万円、10世帯以上の集落は50万円を上限として、地域の要望に沿って市道や河川等の生活環境保全工事を地域が指定する業者に発注して実施します。

（拡充）集落営農・担い手育成支援事業【再掲】

予算額： 50,425千円（農水）

（拡充）地区公民館活性化事業（公民館活動推進事業）【再掲】

予算額： 640千円（社教）

（２）地域資源を活用した活性化

（新規）佐渡ふるさと島づくり寄附金事業

予算額： 13,554千円（地域）

佐渡を大切に思い寄附をいただく方に感謝の気持ちを伝えるため、佐渡産品や宿泊補助等の贈呈を行うとともに、交流人口の拡大や特産品の活用PRを行います。

（新規）シートゥーサミット（スポーツ推進事業）

予算額： 5,000千円（社教）

自然の尊さを感じてもらうことを目的として、自然環境のシンポジウムと、カヤック・自転車・登山の3種混合の総合競技を組み合わせた環境スポーツイベント「シートゥーサミット」を開催し、4大スポーツイベントとともに更なる交流人口の拡大を図ります。

（継続）外部人材力活用事業（総合政策一般経費）

予算額： 13,264千円（総合）

民間企業に勤務経験がある観光・広報分野の専門的なスキルや幅広い人脈を有する外部人材を戦略官として引き続き任用します。客観的・専門的な視点から地域課題の解決に取り組むことで、魅力のある地域、人づくりを推進し、地域の元気を創造します。

(3) 災害に対応できる安心・安全な地域づくり

(継続) 域学連携・地域づくり実証研究事業【再掲】	予算額： 1,822千円 (社福)
---------------------------	-------------------

(継続) 安全安心地域推進事業【再掲】	予算額： 2,525千円 (高齢)
---------------------	-------------------

(新規) 地域見守り事業【再掲】	予算額： 3,911千円 (高齢)
------------------	-------------------

(継続) 健康バンク 佐渡島(たからじま)活性化事業 (健康づくり事業)【再掲】	予算額： 1,741千円 (市民)
---	-------------------

(拡充) 認知症対策総合推進事業(介護保険特別会計)【再掲】	予算額： 3,958千円 (高齢)
--------------------------------	-------------------

(拡充) 市民後見推進事業【再掲】	予算額： 3,983千円 (高齢)
-------------------	-------------------

(新規) グループホーム施設整備事業 (障害福祉施設等整備事業)【再掲】	予算額： 10,000千円 (社福)
---	--------------------

(継続) 高齢化集落支援事業 (安全・安心まちづくり事業)【再掲】	予算額： 50,000千円 (建設)
--------------------------------------	--------------------

(新規) 健康づくり教室指導者育成事業 (スポーツ推進事業)【再掲】	予算額： 431千円 (社教)
---------------------------------------	-----------------

(拡充) 地域防災リーダー育成事業(災害に強い島づくり事業)	予算額： 10,356千円 (総務)
--------------------------------	--------------------

地域や事業所等から受講者を募り、防災士研修を実施します。防災士資格取得者のうち地域から推薦を受けた者を「地域防災リーダー」として認定・登録し、地域や自主防災組織において自主的な防災活動を推進することにより、地域防災力の向上を図ります。

(拡充) 佐渡市総合防災訓練(災害に強い島づくり事業)	予算額： 1,628千円 (総務)
-----------------------------	-------------------

地域防災力の強化と市民の防災意識の高揚を図るため、自助・共助・公助の観点から自主防災組織や防災関係機関が連携して行う訓練や、一般市民を対象として緊急情報伝達システムを活用した一斉防災訓練を引き続き実施します。また、新たな訓練メニューを加えて、全市民が参加する防災訓練を行います。

(新規) 本庁舎整備事業	予算額： 77,746千円 (財務)
--------------	--------------------

分散している本庁機能を集約するとともに、災害時における拠点施設としての機能を備えた新庁舎の建設に着手します。

(新規) (継続費) 支所・行政サービスセンター庁舎整備事業	予算額： 585,189千円 (財務)
--------------------------------	---------------------

地域力の向上及び地域の活性化や発展、並びに地域の防災拠点として機能する支所・行政サービスセンターの耐震補強や改築・改修工事を行います。

【4】産業の振興

（1）農林水産業の振興と担い手対策

（拡充）地域資源活用調査・実証事業

予算額： 13,135千円（農水）

粃殻堆肥の散布・効果・コスト検証実証事業（2年目）及び粃殻燃料焼却灰のペレット化実証事業を行います。また、バイオマス産業都市構想において、素材生産（薪燃料、チップ化等）事業の推進と木質バイオマスボイラーや粃殻ボイラー利活用のモデル事例を創出します。さらに、竹林整備モデル地区において整備された竹林の活用モデルを構築します。

（継続）佐渡米品質向上支援事業（水田経営安定対策事業）

予算額： 2,017千円（農水）

全島で100か所の地域基準となる圃場を設定し、島内全域での生育状況の把握及び生育・管理・刈取り適期などの情報発信力を強化することにより、一等米比率90%以上を目標として、佐渡米の品質向上を図ります。

（拡充）佐渡版戸別所得補償事業（水田経営安定対策事業）

予算額： 73,145千円（農水）

将来の佐渡農業を担う農業者を確保するため、佐渡版戸別所得補償制度を引き続き実施します。水稻生産者で60歳未満の個人農業者及び農業生産法人を対象とした、生産費差額補償に新たに取り組みほか、従来からの生物多様性保全の取組支援及び中山間地域への支援に取り組みます。農家所得の向上と経営の安定化を推進し、生物多様性農業の普及と担い手の育成・確保につなげます。

（拡充）生物多様性戦略推進事業

予算額： 44,315千円（農水）

生物多様性の重要性の理解を深めるための取組と、民間団体の育成を推進します。また、世界農業遺産（GIAHS）の普及啓発、佐渡棚田協議会の組織強化、棚田サポーター制度、棚田米の販売促進による棚田保全を進めます。東アジア農業遺産学会の開催、視察受け入れ等、交流人口の拡大推進に努めます。

（継続）販売網構築事業

予算額： 17,411千円（農水）

朱鷺と暮らす郷認証米の販売を拡大するため、米穀専門店の販路拡大と販売力の強化を図り、世界農業遺産や生物多様性、美味しさの証明などの付加価値を伝える活動を展開します。また、朱鷺と暮らす郷及び棚田米の差別化販売を目的とした販売組織づくりを推進します。

（拡充）集落営農・担い手育成支援事業【再掲】

予算額： 50,425千円（農水）

（拡充）地域の活力再生事業【再掲】

予算額： 64,852千円（地域）

（拡充）若者定住支援事業（交流居住・定住促進対策事業）【再掲】

予算額： 14,647千円（地域）

（2）3 資産と観光振興

（拡充）世界遺産登録推進事業

予算額： 59,664千円（世界）

ユネスコへ提出する世界遺産推薦書（正本）を作成します。また、「金の道」を核とした関連自治体とのサミットを開催し、「世界遺産登録」による地域の活性化を目指します。

(継続) ジオパーク推進事業

予算額： 17,658千円 (社教)

ジオパークの市民への普及啓発を図るため、市民講座・講演会等を開催します。また、ジオサイトの整備として相川・二見・沢根地区の看板等の整備を行います。さらに、新潟圏域をはじめとする各地のジオパークとの交流、ホームページでの情報発信の充実、ガイドの養成やガイド組織の強化を図ります。

(新規) 佐渡ふるさと島づくり寄附金事業【再掲】

予算額： 13,554千円 (地域)

(新規) ターゲット別戦略事業

予算額： 51,281千円 (観光)

顧客ニーズにあった誘客を図るため、都市と農山漁村の交流や教育旅行・グリーンツーリズム、自然体験旅行による誘客を促進させるとともに、伝統芸能と体験を組み合わせた新たな宿泊企画への取り組みを行います。また、国内外からのクルーズ船の誘致活動や、対岸市等と連携した広域的な誘致を促進します。

**(新規) 世界遺産推進応援企画事業 (ソフト)
(ハード)**予算額： 123,840千円 (観光)
61,600千円

世界文化遺産登録に向けた構成資産の保存整備が進む中、これを有効的に観光誘客素材として活用し滞在型観光を促進させるため、各種媒体を活用した情報発信を効果的にを行います。また、世界遺産関連資産等を学習目的で訪れる学生等の受入施設整備や、文化財建造物を活用した地域活性化支援を行います。

**(新規) 企業・自治体等パートナーシップ事業
(交流居住・定住促進対策事業)**

予算額： 2,742千円 (地域)

都市住民との交流を継続していくため、島外の企業・自治体等とパートナー協定を締結します。また、三資産等の活用により団体客等を受入れることで、交流人口の拡大を図ります。

(新規) シートゥーサミット (スポーツ推進事業) 【再掲】

予算額： 5,000千円 (社教)

(新規) おもてなし推進事業 (観光施設整備事業)

予算額： 4,897千円 (観光)

おもてなしの向上を図るため、年次計画的に公衆トイレの洋式化整備を行います。

(継続) 空港対策事業

予算額： 5,883千円 (交通)

島民の安全・安心の確保及び地域経済の活性化を図るため、佐渡新航空路開設促進協議会と連携し、佐渡空港2千メートル滑走路の早期事業化に向けた取組を強化します。また、佐渡新潟線の早期再開を目指すとともに、佐渡空港の利活用を図るため旅客流動調査を基にインバウンドの取り込みも視野に入れた収益性の高い路線運航の可能性を調査します。

(3) 地産地消の一体的政策**(継続) 販売網構築事業【再掲】**

予算額： 17,411千円 (農水)

(継続) 島の応援団推進事業

予算額： 7,604千円 (産業)

山・海の幸を活用した未活用資源の発掘 (佐渡の幸プロジェクト)、マーケティングに関する学習会の実施 (佐渡宣伝会議)、新人社員を対象とした専門技術の取得のための講習及び技能検定取得支援講習の実施 (新企業人育成事業)、食品系・工業系製造業を対象に「自ら学ぶ」座学の実施やものづくり「実技編」 (各種製造業研究・技術開発支援事業) を行います。

（拡充）新製品開発等支援事業（雇用促進の支援事業）

予算額： 10,000千円（産業）

市内の多様で豊かな地域資源（市内で採れる農林水産物）の活用を更に進めるため、地域資源を活用した新技術、新製品の開発等を行う事業者に対して助成を行います。また、従来の採択要件を緩和し、任意団体（女性グループ等）を対象者とするにより、地域の活性化を図ります。

（拡充）メイド・イン・サドブランド創出事業

予算額： 11,117千円（産業）

「サドメシラン」登録店の拡充及び既存登録店へのフォローアップを行い、生産者・事業者・飲食店の連携によるマッチング支援のプラットフォーム形成や登録店でのフェアの開催により、新たな佐渡ファン層の掘り起こしにつなげます。また、ブランド力を高めるため、地場産品の販路開拓に取り組む生産者と販売者の橋渡し機会を創出・強化するほか、地場産品の販路開拓を目的とした催事への出展費用等の助成を行います。

（拡充）チーム佐渡推進事業【再掲】

予算額： 1,165千円（総合）

（拡充）◎地産地消推進事業【再掲】

予算額： 2,377千円（産業）

【5】地方創生**（拡充）世界遺産登録推進事業【再掲】**

予算額： 59,664千円（世界）

（継続）ジオパーク推進事業【再掲】

予算額： 17,658千円（社教）

（新規）佐渡ふるさと島づくり寄附金事業【再掲】

予算額： 13,554千円（地域）

（拡充）若者定住支援事業（交流居住・定住促進対策事業）【再掲】

予算額： 14,647千円（地域）

（拡充）チーム佐渡推進事業【再掲】

予算額： 1,165千円（総合）

2. その他の事業

(新規) 佐渡クリーンセンター等長期包括運営管理業務委託 (ごみ処理施設管理運営事業)	予算額： 522,720千円 (環境)
--	---------------------

佐渡クリーンセンターと両津クリーンセンターを統合し、佐渡クリーンセンター1施設でごみ処理を行います。施設の運転、物品等の調達、点検、補修等を長期間（10年）にわたり業務委託することにより、効率的な施設運営と経費の削減及び平準化を図ります。

(継続) 老朽危険廃屋対策支援事業	予算額： 10,000千円 (環境)
--------------------------	--------------------

老朽危険廃屋の解体及び撤去に伴う費用の一部を補助することによって、良好な景観と快適な環境を保持します。

(継続) 障害者外出支援事業	予算額： 27,105千円 (社福)
-----------------------	--------------------

重度心身障がい者の外出に係るタクシー利用料や、心身障がい者の就労支援施設等への通所に係るバス利用料の一部助成を行います。また、人工透析で通院医療を受ける方等の通院に係る交通費の一部助成や、精神科病院訪問看護利用に係る交通費の一部助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。

(継続) 地域生活支援事業	予算額： 55,242千円 (社福)
----------------------	--------------------

障がいのある方の地域生活等に必要なサービス利用に係る相談支援・利用調整を行います。障がい者等に日中活動の場を提供し、生活の訓練等を行う日中一時支援事業を実施します。また、成年後見制度の利用支援及び普及啓発を行います。そのほか、聴覚障がいのため意思疎通に支障のある方を支援するため、手話奉仕員等を派遣します。

(継続) 放課後児童クラブ運営事業 (児童館・学童保育運営事業)	予算額： 34,019千円 (社福)
---	--------------------

共働き家庭等で保護者が昼間家庭にいない小学生児童に対して、授業終了後及び長期休暇に適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図ります。また、保護者の就労と子育ての両立を支援していきます。

(継続) 子育て支援センター事業（子育て支援対策事業）	予算額： 8,288千円 (社福)
------------------------------------	-------------------

就学・就園前の親子を対象として親子遊びや仲間づくり、子育ての情報交換等の場を設けることで、子育て親子の交流を図ります。また、子育てに関する相談や支援を行い、育児の不安や負担の解消を図っていきます。

(継続) 臨時福祉給付金給付事業	予算額： 112,056千円 (社福)
-------------------------	---------------------

低所得者に対し、消費税率引上げによる影響を緩和するため、臨時福祉給付金を支給します。市町村民税（均等割）が課税されていない者のうち、市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等や、生活保護の被保護者等を除いた給付対象者一人につき6千円を支給します。

(継続) 子育て世帯臨時特例給付金給付事業	予算額： 23,128千円 (社福)
------------------------------	--------------------

消費税率の引上げによる子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置として児童手当受給者のうち特例給付を除く受給者に対し、児童一人につき3千円を支給します。

(新規) 温泉利用促進事業	予算額： 20,712千円 (社福)
----------------------	--------------------

本市の福祉・健康等の施策をより推進するため、対象事業の参加者等に温泉施設等割引券を交付します。

(継続) 介護ボランティアポイント制度 (介護保険特別会計)

予算額： 1,104千円 (高齢)

介護認定を受けていない65歳以上の被保険者が、介護保険施設等でボランティアを行った場合に、換金や寄附に利用できるポイントを付与します。高齢者が社会参加することで、引きこもり防止や認知症予防、健康づくりにつながり、介護給付の抑制や換金したポイントを介護保険料に充当することで実質的な軽減を図ります。

(拡充) 海上輸送費支援事業

予算額： 74,415千円 (農水)

米、果物類、魚介類及び原木(戦略産品)に係る島外移出並びに魚介類の出荷のための発泡スチロール箱及びおけさ柿の渋抜き用炭酸ガスの島内への移入の際の海上輸送費の3分の2相当額を生産者団体に構成する協議会に助成します。協議会は生産者に戦略産品移出に係る海上輸送費の2分の1相当額を助成し、その他、戦略産品の販売促進活動を行います。この助成により島の流通条件不利性の緩和を図り、産業の活性化及び生産者所得の向上につなげます。

(新規) 住宅リフォーム支援事業【経済対策】

予算額： 101,811千円 (建設)

市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るため、市内の施工業者を活用して、自宅改修工事等を行う市民を対象に補助を実施します。

(新規) 高校生人材育成事業補助金 (学校教育振興事業)

予算額： 600千円 (学校)

地域の人材、学校の伝統、佐渡の地域性を活かして、生徒のキャリア発達を促進するとともに、佐渡の将来を担い、地域社会の発展に貢献する生徒の育成を目指す市内の高校等における教育活動を支援します。

(拡充) 世界遺産普及啓発・情報発信事業

予算額： 12,373千円 (世界)

世界遺産暫定リストに記載される佐渡金銀山遺跡を中心に、講演会等の事業や啓発グッズ、学習教材の配布を通じて、若年層を含む市民の方々に広く情報を発信及び提供し、文化財を未来へ引き継ぐための意識の向上を図ります。

(新規) 消防団員装備配備事業 (消防団一般経費)

予算額： 19,000千円 (消防)

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行されたことに伴い「消防団の装備の基準」の改正されたことを踏まえ、消防団の安全確保用として災害用雨衣を全団員に配備します。

(継続) 救急救命対策事業

予算額： 5,943千円 (消防)

救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救命率向上を図るため救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図ります。また、普通救命講習を通じて応急手当の普及啓発を行います。

●教育関係事業

1. 学校教育の推進

（継続）総合教育センター事業

予算額： 10,187千円（学校）

小・中学校の児童生徒に確かな学力をつけさせるため、学力検査による学力の実態分析と成果検証をするとともに、「授業力向上研修講座」を実施し、教員の授業改善と指導力向上を図ります。

（拡充）心の教育支援事業

予算額： 17,289千円（学校）

明るく挨拶できる子どもを育てる「あいさつ運動」を展開し、挨拶のおもてなしを全島で広げます。「心の健康チェックアンケート」の実施範囲を拡大し、児童生徒の心の変化を早めに捉え、いじめ・不登校の早期発見につなげる一方、不登校児童生徒に対しては訪問指導員の訪問回数を増やし、より深く関わることで、集団生活への適応を促していきます。

（拡充）小学校教育振興事業

予算額： 1,322千円（学校）

小学校に学校司書を配置し、学校図書館のさらなる機能の向上を図り、言語活動や探求的な学習を支援します。

（拡充）中学校教育振興事業

予算額： 7,929千円（学校）

中学校に学校司書を配置し、学校図書館のさらなる機能の向上を図り、言語活動や探求的な学習を支援します。

（拡充）小学校総合学習支援事業（キャリア教育等）

予算額： 2,585千円（学校）

佐渡市教育委員会のキャリア教育基礎作りのため、独自のプログラムと教材を作成します。拠点校でキャリア教育セミナー（授業）を実施し、それを保護者に公開することにより、キャリア教育に対する理解を深めます。校外学習用のバス・運転手を確保し、深く郷土を学べる環境を作り、佐渡学の充実につなげ、郷土愛を育みます。

（拡充）中学校総合学習支援事業（キャリア教育等）

予算額： 3,717千円（学校）

教育指導主事を配置し、関係各課、高等学校、企業等との連携協議を行い、佐渡市教育委員会のキャリア教育基礎作りを行います。全校で、職場体験用のマナー講習を実施し、それを保護者に公開することにより、キャリア教育に対する理解を深めます。キャリア教育研究校（1校）を指定し、郷土愛と職業観を醸成する独自のプログラムを作成します。

（継続）（継続費）相川小学校体育館改築事業

予算額： 592,317千円（学校）

老朽化した体育館を改築し、十分な教育効果を高めるよう施設・整備の充実、安全・安心な教育環境整備を図ります。

（新規）相川中学校体育館大規模改造事業

予算額： 200,013千円（学校）

体育館のアリーナ床が体育活動に支障をきたしているため、外壁の改修と合わせ大規模改造工事を行い、安全・安心な教育環境整備を図ります。

（継続）（継続費）両津学校給食センター建設事業

予算額： 888,520千円（学校）

両津学校給食センターは、老朽化が進んでおり現行衛生基準にも不適合となっているため、東中学校跡地に新たに学校給食センターを建設します。

2. 社会教育の推進

（新規）学校・家庭・地域の連携促進事業（社会教育事業）

予算額： 912千円（社教）

学校・家庭・地域が連携・協力しながら自然体験活動や環境美化活動等に取り組み、地域社会全体で子どもたちの教育を支援します

（拡充）公民館活動推進事業

予算額： 2,240千円（社教）

地区公民館、地区公民館事業活性化支援隊、支所・サービスセンターがしっかりと連携し、学習活動・サークル活動や地区運動会・芸能祭等の事業を活性化していく取組を進めます。また、男女の出会いの場を創出する公民館講座を新たに開設し、結婚世話人や地域おこし協力隊、公民館事業活性化支援隊の協力を得ながら相互が連携できる仕組みづくりを整えます。

（継続）読書推進事業

予算額： 11,737千円（社教）

郷土資料や暮らし支援等の図書の充実を図るとともに、調査相談業務や情報提供を充実します。

（継続）博物館・資料館管理運営事業

予算額： 86,521千円（社教）

佐渡博物館を「佐渡学」推進の中核と位置付け、子どもたちに分かりやすく親しみやすい展示内容に替え、3資産をはじめとする郷土の魅力を学べる環境を整備します。また、老朽化により公開を中止している古民家の修繕を行います。

（継続）ジオパーク推進事業

予算額： 17,658千円（社教）

ジオパークの市民への普及啓発を図るため、市民講座・講演会等を開催します。また、分かりやすいジオパークづくりを図るため、調査研究を進めながらジオサイト整備（相川・二見・沢根）を行います。ジオパークガイドの養成とガイド組織充実にも力を入れ、日本ジオパークネットワークとの交流を進める中で、教育・観光活用や地域振興を目指します。

（新規）健康づくり教室指導者育成事業（スポーツ推進事業）

予算額： 431千円（社教）

元気な高齢者でいるために運動習慣を身に付けることが必要なことから、指導者不足を解消し、各地区で継続的に体力づくりを目的とした健康教室を開催できるよう指導者養成のための講座を開催します。

（新規）シートゥーサミット（スポーツ推進事業）

予算額： 5,000千円（社教）

自然の尊さを感じてもらうことを目的として、自然環境のシンポジウムと、カヤック・自転車・登山の3種混合の総合競技を組み合わせた環境スポーツイベント「シートゥーサミット」を開催し、4大スポーツイベントとともに更なる交流人口の拡大を図ります。

再生紙を使用しています。

古紙リサイクルにご協力をお願いします。

リサイクルの際はホッチキス針の除去についてご協力をお願いします。